

ビジネスレポート Vol. 10

2017年4月1日 ▶ 2017年9月30日

技術の翼と革新の心。

Wings of technology and spirit of innovation.



©下瀬 信雄

第27回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展) 宇部興産株式会社賞「森の掟」伊藤嘉英

Contents

- 1 トップメッセージ
- 2-3 トピックス
初の自己株式取得を実施 ほか
- 4 2017年度中間連結業績ハイライト
- 裏表紙 会社情報・株式情報

宇部興産株式会社

証券コード 4208



“ビジネスレポート”をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当社グループは前期に始動した3ヵ年の中期経営計画「Change & Challenge2018」の2年目を迎え、「持続的成長を可能にする経営基盤の強化」「資源・エネルギー・地球環境問題への対応と貢献」を基本方針として各部門の収益力向上を推進するとともに、各事業課題の解決に向けて取り組んでおります。

上半期においては、石炭市況の上昇やIPP発電所の定期修理等の影響がありましたが、合成ゴム、ナイロン等化学品の市況が是正されたこと、工業薬品の隔年に実施する定期修理がなく生産・出荷が増加したこと、堅調な国内需要を背景にセメント・生コン等の販売数量が増加したことなどにより、販売は堅調に推移しました。

この結果、上半期における当社グループの連

結業績は、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに増益となりました。

なお、今後の当社を取り巻く環境は、石炭市況の高止まり、米国・中国における今後の政治・経済・金融政策の動向など、不透明感の強い状況が続くことが見込まれます。

こうした情勢を踏まえ、株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、中間配当は見送らせていただきたく、なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

また、このたび単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、10株を1株とする株式併合を行いました。期末配当につきましては、前期と同水準の1株当たり60円(前期は1株当たり6円)とさせていただきます。

今後も徹底したコストダウンや国内外グループ会社の連携深化により、顧客に提供する価値の増大とともに当社グループ各部門の収益力向上を推進し、中でも厳しさを増す建設資材部門での対策強化と化学部門における更なる業績回復に注力してまいります。

さらに、当社グループは、公正な企業活動や社会的責任を果たすための活動を推進し、経営理念である「共存同栄」の精神の下、社会との共生を目指し、株主や資本市場をはじめ、顧客・取引先・従業員・地域社会等、すべてのステークホルダーからの信認を深めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

山本 謙

経営理念

UBEグループは「**共存同栄**」「**有限の鉱業から無限の工業へ**」という経営理念を踏まえ、右記のグループビジョンを掲げ、化学を中心とした独自技術で未来の価値を創造しています。

UBEグループビジョン

技術の翼と革新の心。
世界にはばたく私たちのDNAです。

フロンティアスピリットを胸に、
無限の技術で世界と共生するUBEグループは、
モノづくりを通して、次代の価値を創造し続けます。

- 4月 【建設】伊佐セメント工場に排熱発電設備を設置することを決定
- 6月 【全社】UBEグループ創業120周年
- 6月 【全社】「日本創生のための将来世代応援知事同盟サミット in とくしま」にて「優秀将来世代応援企業賞」を受賞
- 6月 【化学】N型有機半導体が「半導体・オブ・ザ・イヤー2017」グランプリ獲得
- 6月 【建設】超高強度繊維補強コンクリート工法が土木学会技術開発賞を受賞
- 7月 【全社】初の自己株式取得を実施 ①
- 8月 【建設】簡易株式交換による宇部興産海運株式会社および萩森興産株式会社の完全子会社化を実施 ②
- 8月 【化学】大阪研究開発センターが「第30回日経ニューオフィス賞／近畿ニューオフィス奨励賞」を受賞
- 8月 【全社】「UBEグループCSR報告書2017」を発行
- 8月 【医薬】新規そう痒症治療薬「SK-1405」の第Ⅱ相試験を開始 ③
- 9月 【全社】UBE-i-Plazaがリニューアルオープン ④
- 9月 【建設】高強度・高耐久薄塗り補修材「タフタッチ」販売開始
- 10月 【全社】単元株式数の変更、株式併合および定款一部変更を実施

Topics

1

【全社】初の自己株式取得を実施

資本効率の向上および経営環境に応じた機動的な資本政策を遂行するため、自己株式を当社としては初めて取得しました。また、取得した自己株式の一部は、宇部興産海運株式会社および萩森興産株式会社それぞれとの株式交換において、両社の株主に対して交付する株式としても利用しています。最終的に取得した株式の総数は約1,800万株、株式の取得価額の総額は約50億円です。



宇部本社

Topics

2

【建設】簡易株式交換による宇部興産海運株式会社および萩森興産株式会社の完全子会社化を実施

連結子会社である宇部興産海運株式会社および萩森興産株式会社を株式交換により完全子会社としました。宇部興産海運は、セメント事業の物流部門を担うとともに、外航船チャーター事業などで海外にも積極的に事業展開しています。萩森興産は、生コンクリートの製造販売を中心とし、建材製品などを展開しています。完全子会社化により、事業戦略と経営資源を一元化し、意思決定のスピードアップを図り、グループの企業価値をさらに向上させてまいります。



萩森興産(株)

宇部興産海運(株)運航 興山丸

商品紹介

「フレッセラ」スキンケア化粧品



【ヒフ型セラミド2】を贅沢に使ったスキンケア商品。

セラミドとは、肌の角質層に存在し、細胞と細胞のすきまを埋める角質細胞間脂質の約50%を占める成分です。

フレッセラに配合している【ヒフ型セラミド2】は植物由来油脂を原料に有用な「天然型」だけを作り

分ける不斉合成技術により実現した重要な保湿成分。だから肌にスツとなじんで潤い続けます。



※山口宇部空港 パネル掲示中

通販向け 肌型セラミドクリーム ^{うる}潤みど ※専売商品



潤いとハリを保つ【肌型セラミド】を使用。人の肌に含まれる7種のセラミドのうち、5種類も配合した保湿クリーム

5種のセラミドはすべて天然由来成分です。そのうち2種(セラミド2とセラミド5)は、人の肌に含まれているセラミドのほぼ半量(49%)を占める重要なセラミドです。

この2種は、不斉合成技術を応用することで初めて出来た配合成分です。

加えて、ホホバオイルやヒアルロン酸など天然由来の保湿成分とダメージケア成分を12種類も配合しています。

潤い効果を高めた「贅沢保湿のクリーム」です。(詳しい情報は、下記お問い合わせ先までお問い合わせください)

宇部マテリアルズ(株)は、直販媒体として「宇部マテリアルズSHOP」を運営しております。

「安心・安全・環境に優しい」商品のご提供をコンセプトに、天然由来素材にこだわった除湿・脱臭剤や、防虫剤、歯みがき、入浴剤、化粧品等、生活のシーンに密着した商品も次々開発・発売しておりますので、是非ご覧ください。

お問合せ：宇部マテリアルズ(株) ヘルスケア商品部
TEL：0120-585-120 宇部マテリアルズSHOP

URL：<https://www.rakuten.co.jp/ubematerials/>



Topics

3

【医薬】

新規そう痒症治療薬「SK-1405」の第Ⅱ相試験を開始

当社と株式会社三和化学研究所は、新規そう痒症治療薬「SK-1405」について、慢性腎不全に伴う難治性のそう痒症を対象とした第Ⅱ相試験を開始しました。難治性のそう痒症とは、抗ヒスタミン薬などでも抑えられない慢性的なかゆみのことで、有効な治療薬の開発が望まれています。また、アトピー性皮膚炎・慢性肝炎患に伴うそう痒症についても開発を検討中です。今後も両社協力のもとに開発を進め、製造販売承認の取得を目指します。



Topics

4

【全社】

UBE-i-Plazaがリニューアルオープン

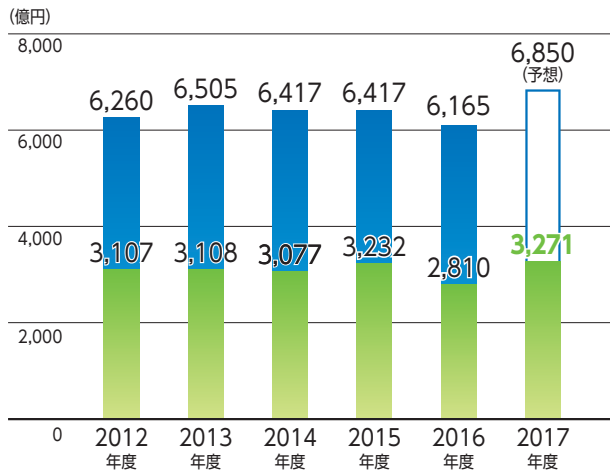
宇部本社に開設しています総合案内施設「UBE-i-Plaza」をリニューアルしました。「UBE-i-Plaza」は、UBEグループ創業110周年を記念して、グループの歴史や製品・技術を紹介する施設として2007年に誕生しました。約10年にわたり多くのステークホルダーの皆様にご来館いただきましたが、このたび展示の構成を一新、映像による解説も充実させ、よりわかりやすく、より親しみやすい施設となりました。



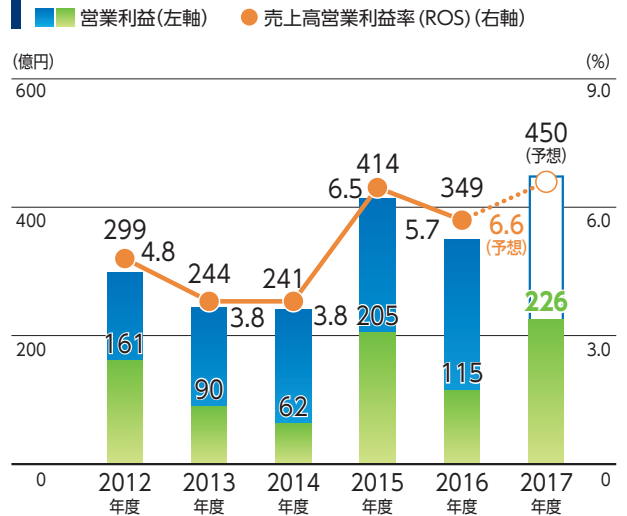
2017年度中間連結業績ハイライト

● 中間 ● 通期

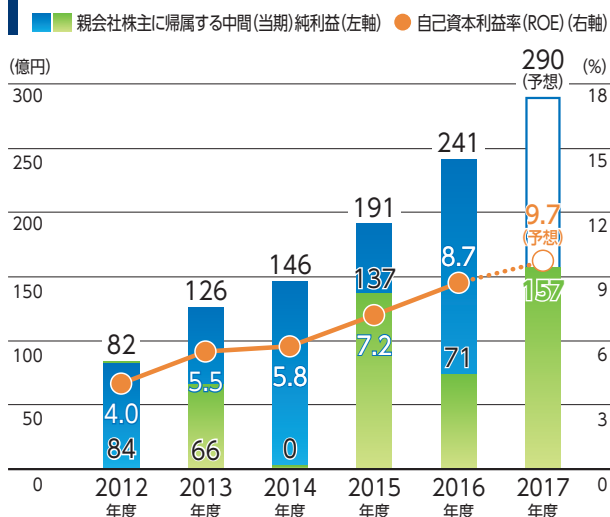
売上高



営業利益と売上高営業利益率(ROS)

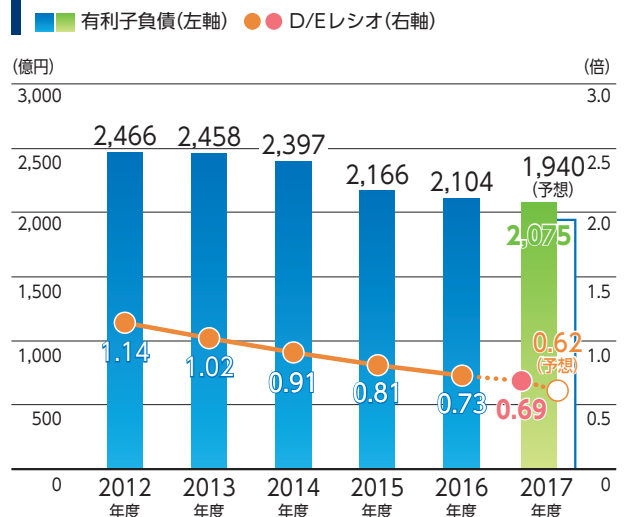


親会社株主に帰属する中間(当期)純利益と自己資本利益率(ROE)*



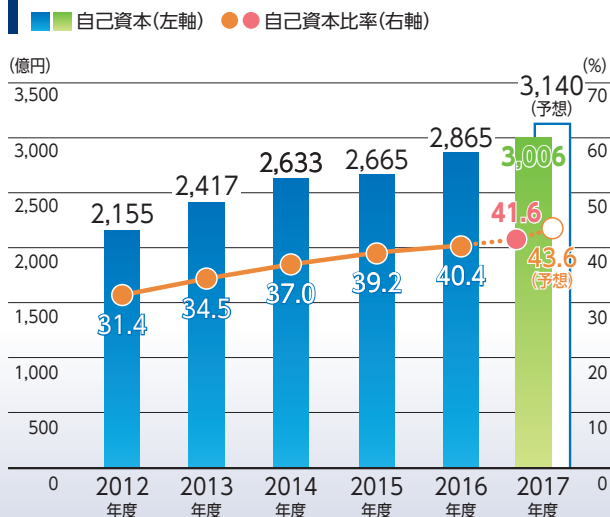
*自己資本利益率(ROE) = 親会社株主に帰属する当期純利益 / 自己資本

有利子負債とD/Eレシオ*



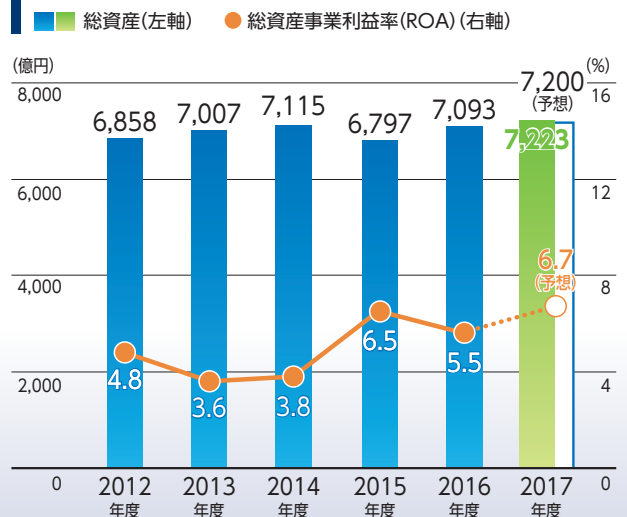
*D/Eレシオ = 有利子負債 / 自己資本

自己資本と自己資本比率*



*自己資本比率 = 自己資本(=純資産-新株予約権-非支配株主持分) / 総資産

総資産と総資産事業利益率(ROA)*



*総資産事業利益率(ROA) = 事業利益(=営業利益+受取利息+受取配当金+持分法投資損益) / 総資産

会社情報・株式情報

会社概要 (2017年9月30日現在)

設立	1942 (昭和17)年3月
資本金	58,434百万円
従業員数	3,639人 (連結 10,998人)
連結対象会社	93社 (連結子会社70社、持分法適用会社23社)

役員 (2017年9月30日現在)

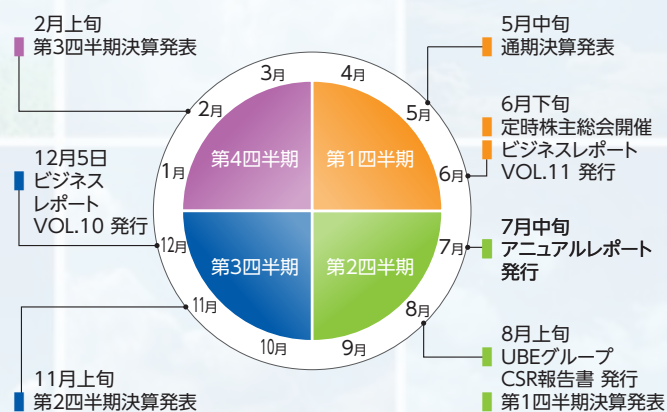
取締役

取締役会長	竹下 道夫
代表取締役社長	山本 謙
代表取締役	杉下 秀幸
取締役	松波 正
取締役(社外)	草間 高志
取締役(社外)	照井 恵光
取締役(社外)	庄田 隆
取締役(社外)	蔭山 真人

監査役

常勤監査役	久保田 隆昌
常勤監査役	山元 篤
監査役(社外)	落合 誠一
監査役(社外)	須田 美矢子

IRカレンダー (2017年12月～2018年11月)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日より翌年3月31日まで
定時株主総会開催時期	毎年6月下旬開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
公告の方法	電子公告 (http://www.ube.co.jp)
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同連絡先)	郵送先 〒137-8081 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	証券会社の口座を開設されている株主様 のお問い合わせ先	証券会社の口座を開設されていない 株主様のお問い合わせ先
単元未満株式の買取・買増	お取引先の証券会社	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部
住所・氏名などの変更		
株式の口座振替請求		
配当金受取り方法の指定		
未払配当金のお支払 その他株式事務について	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部	

株式に関する「マイナンバー」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。
このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーのお届けをお願いいたします。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社
- 証券会社とのお取引がない株主様
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711

当社ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主の皆様のお役にたてるよう、製品情報やニュースリリース、決算情報など、様々な会社情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

宇部興産

検索

ホームページアドレス

<http://www.ube.co.jp>

宇部興産株式会社

東京本社 〒105-8449 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
宇部本社 〒755-8633 山口県宇部市大字小串1978-96



※本ビジネスレポートに記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と大きく異なることがありますをご承知おさください。

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。